

関係各位

2024年12月3日

## “公募”第53回全書芸展の開催

全日本書芸文化院（所在地：東京都千代田区、代表：吉田菁風）は、2024年12月12日（木）～23日（月）に東京・国立新美術館にて文化庁・東京都後援の『第53回全書芸展』を開催します。出品は、全国からの応募による高校生以上（15歳から100歳）で〔公募〕405点・本院師範位以上の〔無鑑査〕341点・役員等による〔展覧会委員〕355点（委嘱役員小品21点・友好出品1点含む）の合計1,101点となります。漢字・かな・一字書部門で半切以下～最大6×10尺の古典・古筆の臨書および創作の書作品を展示します。

公募部門の優秀者には、文部科学大臣賞・東京都知事賞などを授与いたします。

年末ご多用のところ恐縮に存じますが、ご来場賜りますようご案内申し上げます。

### 1 全書芸展開催の経緯

全書芸展は、本院が提唱する「純正書道」の成果を世に問う展覧会として、昭和47年（1972）に始まりました。出品者は社中の偏重がなく、審査は厳正・公平に投票制で実施されております。審査員は、日展・毎日書道会・読売書法会・産経国際書会・独立書人団・日本書道美術院などの関係者と外部審査員で執り行っております。

### 2 開催概要

展覧会名：「公募」第53回全書芸展

会 期：2024年12月12日（木）－23日（月）

会 場：国立新美術館 2階展示室 2B・2C・2D

〒106-0032 東京都港区六本木7-22-2

開場時間：午前10時～午後6時（入館は午後5時30分）

\*12月17日（火）休館／最終日は午後2時閉会（入館は午後1時30分）

入 場 料：無料

特別展示：近世大家保存作品8点／第74回全国書道コンクール291点

交 通：東京メトロ乃木坂駅（美術館直結）・六本木駅／都営地下鉄大江戸線・六本木駅

イベント：作品解説／ぶらっとギャラリートーク／ワークショップ「うちわに書こう」



### 3 全日本書芸文化院について

昭和25年（1950）創立。月刊競書雑誌『書宗』創刊。昭和47年（1972）、現在の『全書芸』に改題。初代会長は桑原翠邦。古典・古筆に立脚した「純正書道」を標榜し、全国に400支部・12,000人の購読者様にご購読いただいているロングセラー月刊書道競書雑誌（一般・学生・ペン字）を発行しています。2月には全国書初大会、12月に全国書道コンクール・全書芸展、その他WEB企画の書道イベントなどを開催。

### 4 問い合わせ先

全日本書芸文化院

〒101-0054 東京都千代田区神田錦町1-10-1 サクラビル1階

TEL 03-3294-3551 / FAX 03-3291-1238

E-mail [info@z-shogei.co.jp](mailto:info@z-shogei.co.jp) / HP <https://www.z-shogei.co.jp/>



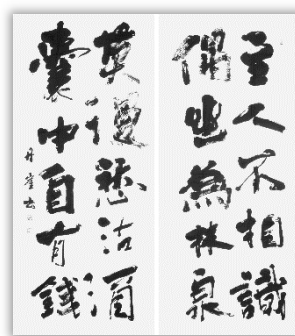
## 5 主な役員出品作品



名誉顧問 榎崎華祥  
「箱根路」120×240cm



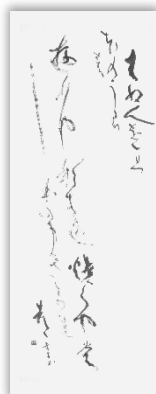
名誉顧問 堀天鶴  
「巍」6×10尺



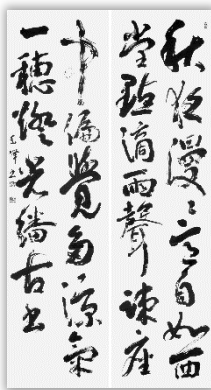
名誉顧問 目良丹崖  
「賀知章之詩」6×6尺



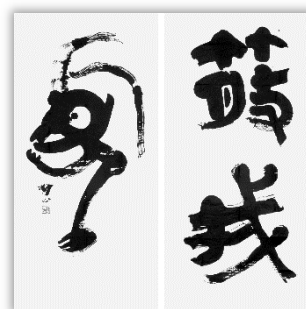
代表 吉田菁風  
「疾風如雷」6×6尺



副代表 小林幸子  
「来ぬ人」3×8尺



運営委員長 水越幽峰  
「秋夜讀書」6×10尺



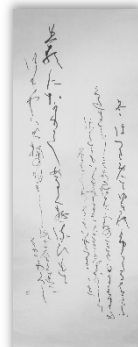
実行委員長 大久保樹心  
「散我憂」6×6尺



運営委員 片根荂雨  
「明安驛道中」6×10尺

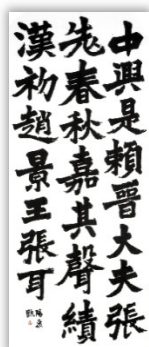


運営委員 小泉移山  
「寒雲掩落暉」6×10尺



運営委員 原田弘琴  
「冬はつとめて (枕草子より)」3×8尺

## 6 公募受賞作品



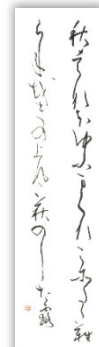
文部科学大臣賞・全書芸賞  
漢字・臨書「張猛龍碑」  
田中 陽泉 東京都荒川区



文部科学大臣賞・推薦  
かな・臨書「高野切第一種」  
森 香 東京都杉並区



東京都知事賞・推選  
漢字・臨書「樂毅論」  
山本 弘美 神奈川県大和市



東京都知事賞・推選  
かな・創作「秋」  
酒井 祐衣 千葉県我孫子市